



交通事故から 子どもたちを守ろう

春は交通事故が増える時期です。子どもたちの交通事故を未然に防ぐため、皆様のご理解とご協力をお願いします。

特集

問 市・総務課危機対策係 TEL 56-5005

交通安全にご協力ください！

▼子どもたちは入園や入学を機に、保護者の皆さんと離れて行動する機会が増え、活動の範囲も徐々に広がります。交通事故から子どもたちを守るため、交通ルールをしっかりと教え、安全な行動や正しい判断ができるように指導しましょう。



1. お子さんと一緒に 通学路を歩いてみましょう

お子さんと一緒に通学路を歩きながら、子どもの目の高さで危険箇所などがないか確認しましょう。

もし危険箇所があれば、お子さんと共有しましょう。

2. 横断歩道を渡るときの 注意点を伝えましょう

横断歩道の利用方法や安全確認の大切さなど、実際の道路でお子さんに指導しましょう。特に「青信号だとしても、必ず安全確認をしてから横断する」「右折車、左折車に気を付ける」など具体的に伝えると良いです。

4つのポイント

3. 通園・通学時の 危険な行動を教えましょう

通学、通園に慣れてきたころに事故が起こりやすくなります。道路への急な飛び出しの危険性をしっかりと教え、道路を横断するときは必ず一度立ち止まり、左右の安全確認をするよう指導しましょう。

4. 私たちが子どもたちの 模範となりましょう

保護者が交通ルールを正しく理解し、子どもたちの模範となることが大切です。

日ごろから交通安全を意識し、交通事故の未然防止に努めましょう。

子どもたちの登下校を見守っています

▼市では、交通安全教育指導員を委嘱し、児童をはじめとした歩行者の交通事故の未然防止に努めています。

交通安全教育指導員が各小学校の通学路をそれぞれ担当し、スクールガードリーダーなどと連携しながら、子どもたちの登下校を見守っています。

とうげこう
登下校するときは、
どうろ あそ
道路で遊んだり、
よ みち
寄り道したりしないで、
こうつう
交通ルールをしっかりと
まも
守りましょう。



留萌小学校



ありま みちよ
有馬 美千代 指導員

ごとう ちかこ
後藤 千賀子 指導員

港北小学校



さとう みゆき
佐藤 深雪 指導員

東光小学校



わかまつ いくこ
若松 育子 指導員

ふくい よしこ
福井 佳子 指導員

潮静小学校



さかい まさる
坂井 勝 指導員



▲子どもたちに交通ルールの大切さを伝える交通安全教育指導員

緑丘小学校



きむら ちえみ
木村 知恵美 指導員

4月6日(月)から春の全国交通安全運動が始まります。市では、留萌警察署や交通安全関係団体などと連携し、交通安全街頭啓発を市内各地で実施します。一人ひとりが交通安全をしっかりと意識し、みんなで協力し合いながら、安全で安心なまちづくりを進めましょう。



▲交通安全指導員に関するページ(市HP)QR